

報告事項 1 介護人材確保事業について

事業	令和 8 年度 介護未経験者から介護の担い手となるまでの一体的支援事業補助金を活用した事業
目的	令和 8 年度、国の補助金による事業を、和光市の「就労的活動支援事業」と連携して、高齢者の社会参加と介護人材の確保を目指す。（令和 8 年度 モデル事業） 高齢者・介護事業所双方の、高齢者が介護現場で活躍することへのハードルを下げ、高齢者の有償ボランティアとしての活躍の場を拡充するため、介護事業所や高齢者への研修・現場体験などを行う。
形態	事業者補助 ・介護事業所への研修 仕事の切り出し方、高齢者への留意事項、ボランティアの考え方、等 ・高齢者への研修 介護の仕事の実践（講義・現場での研修・体験） ボランティアの考え方、等 ・他分野への展開を見据えた検討 ヒアリング等を通じて検討
期間	補正予算成立～令和 9 年 3 月
事業者	3 事業所（想定）
参加者	18 名以上
予算	3, 155 千円（一般会計 6 月補正対応） 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金（国補助金）

事業者側における業務切り分け、担い手となる未経験者と介護現場のマッチング機能の強化、周辺業務に携わる未経験者への入門的研修等の受講支援等により、事業所側・担い手側の双方を一体的に支援し、未経験者の参入促進につなげるモデル事業を実施するとともにそのノウハウを他に展開していく。